



会長メッセージ

皆様こんにちは。

標高の高い山々には雪のたよりが、そして山の紅葉は裾野まで降りてきて美しい景色が広がり始めました。今年も間違いなく四季はめぐり、やがて乗り越えなければならない厳しい冬を迎えますが、皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでしょうか。

ゆずり葉の会の状況ですが、計画しております様々な事業等を順調に実施しており、夏には研修会を、去る10月23日～24日には一泊で白神山地めぐりを3年ぶりに交流会を行いました。両日とも天気に恵まれ美しい景観を堪能した楽しい時間を過ごしました。(交流会の様子は後頁で)

事業の中でも今年度のメインの「ゆずり葉の会創立40周年記念誌作成事業」は委員の方々それぞれに役割を果たして頂き、編集作業もラストスパートで進めております。30周年以降の近年10年間の出来事を中心に編集しておりますが、毎年盛りだくさんの事業を展開して来たことに委員のみならず、私も改めて驚きと共に達成感や懐かしさも感じているところです。

また、今年度当初の計画にはありませんでしたが、会員皆様へがん検診受診の呼びかけを行うことに致しました。詳細はゆずり葉だよりに同封されております呼びかけの文書等をご覧頂き、がん検診受診について、ご協力をお願いいたします。

ところで、時は芸術の秋、世の中は催し物に行ってもほぼ中年以降の女性たちで埋め尽くされておりますね。私たちも見習って元気に過ごしてまいりましょう。

会長 太田敦子 (R4・10末 記)

事業報告

○令和4年度 第1回幹事会

R4年7月8日(金)午後1時より市町村会館に於いて第1回幹事会が開催し、幹事・監事等全員出席のもと協議を行いました。主な協議内容は次のとおりです。各役員からその概要について説明をし、事業の進め方等について各地区幹事から了解を頂きました。

1) 自主事業について

(1) 設立40周年記念誌の発行

ゆずり葉の会設立40周年を記念して会の活動の足跡を残すこととして30周年記念誌以降、令和4年度までの10年間の活動のあゆみや先輩へのインタビュー等を実施して記事にまとめることにしました。

《委員》 佐藤潤子(委員長)・川村光子(県北)・宮腰玲子(県央)・斎藤フデ(由利本荘)
加藤真理子(県南)の方々です。

(2) 会員研修会・交流会

研修会は8月23日(火)に市町村会館の大会議室で実施することとし、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(ポピュレーションアプローチ)で行われている健康教育の紹介とダ

ンスセラピーを実施予定。交流会は10月23日（日）から24日（月）に1泊で白神山地めぐりを行う計画との説明がありました。（実施内容は報告に記載。）

2) 受託事業について

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について、今年度は秋田市・五城目町から依頼予定であること。また、フレイル健診の受託があること等の説明がありました。

3) その他

令和3年度の会員調査の結果の報告・各種表彰者の推薦（案）が提出されました。

令和4年度環境・保健事業功労者表彰（知事表彰）について



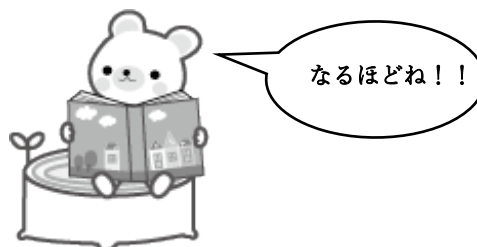
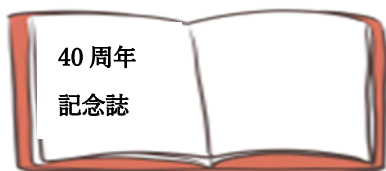
次の方々が、長年にわたりゆずり葉の会員として保健事業に参画された功績が認められ知事表彰を受賞されます。

受賞者 成田あさ子さん 遠藤睦子さん 本間美佐子さん

大臣表彰、日本公衆衛生協会長表彰者候補についても幹事会で報告致しました。

○ゆずり葉の会創立40周年記念誌の発行

記念誌の発行について、佐藤潤子顧問を委員長に、4名の編集委員の方々が5回ほど集まって作成について協議・資料の収集等を行っています。12月には会員の皆様からメッセージを頂き完成する方向で検討を重ねています。編集委員の皆様には大変難儀をおかけしていますが完成を楽しみにしたいと思います。また、編集委員の方々から「ゆずり葉の会の活動の大きさを実感した」という感想が寄せられています。



○会員研修会

コロナ禍により開催できずにいた会員研修会を、8月23日（火）に会員18名の参加で開催することができました。会員による「集いの場」での健康教育《おじいちゃんのプロポーズ》と題して、認知症予防についての紹介と脳活ゲームを行いました。

ダンスセラピーでは、セラピストの渋谷智美さんによるダンスセラピーの紹介で「心も体も」暖かくなり、楽しい時間を過ごすことができました。



○会員交流会

3年ぶりの交流会を10月23日（日）から24日（月）の1泊2日で、白神山地めぐりを参加者12名で実施することができました。全国旅行支援の期間中でもあり、40%割引+クーポンで得する旅でした。

宿泊ホテルでは交流会が行われ、参加者の近況報告や畠山洋子さんによるリクレーションダンスなどで大いに盛り上がりました。白神山地では観光案内人の説明で秋の紅葉を堪能し「来年度はどこにする！！」などの会話で盛り上がりました。来年度は今回参加できなかった方も是非参加ください。



○いきいき百歳体操推進事業

各地区で事業が進められています。新たに遊学舎では週2回継続して実施されています。また、10月1日（土）・2日（日）に遊学舎で行われたNPOまつりでは「いきいき百歳体操」の紹介と健康相談を行いました。由利本荘市では社会福祉協議会主催の「楽々福祉教室」が市内各地で開催され事業の紹介を行っています。

遊学舎



由利本荘市



○会員調査から見た課題について（令和3年度に行った会員調査から）

- ・会員数が少ないので鹿角・大館・北秋田・能代、山本地区を統合してはどうか。
- ・役員構成について必ずしも中央地区から選出しなくても良いのではないか。
- ・会員勧誘の効果的な方法はないか

- ・研修会や交流会は楽しい内容にしてほしい
- ・役員の負担が大きいように感じるので役員になる人が少ないのではないかなどの課題が出て、幹事会でも協議しました。会の継続と発展のため検討を重ねて行きたいと思います。

○県健康づくり推進協議会での「がん検診促進活動」として会での取り組み

ゆずり葉の会では実践活動として「職場・家庭・地域で声かけ健（検）診受診を促進しよう」に取り組みます。皆様のご協力をお願いいたします。（別添依頼文書）

○「Well being が向上する健康なまちづくり」プロジェクト事業（リンクワーカー事業）

昨年度に引き続きの事業で、10月から開始しています。これは、県医師会との共同実施事業で、10月6日（木）には打合せ会議があり、10月22日（土）に研修会が実施されました。リンクワーカーとは患者さんの well being を支援するため、人との繋がりや居場所など地域資源の活用を処方する「社会的処方」を行う者を言います。今年度もすでに訪問は開始されております。対応する会員は太田・庄司・大島・佐藤（潤）の予定です。

今後の動きについて

- ① 役員会：年度内3～4回実施予定
- ② 第2回幹事会：令和5年3月
- ③ 東北地方在宅保健師等会：令和4年12月1日（木）10時～15時15分まで市町村会館
オンライン形式での実施。担当県は福島県
参加予定者は太田会長・本間副会長・書記田口・会計庄司・幹事大島の5名。
コロナが流行しない時期には現地に出向いて参加していました。
今回はゆずり葉の会の会員であればパソコン環境が整った方はどなたでも参加可能。
（会の様子は追ってお知らせします。）
- ④ 40周年記念誌作成と会報原稿依頼：12月～令和5年3月完成予定
- ⑤ 令和5年度総会・叙勲祝賀会：令和5年4月予定

木枯らしの吹く時期になります。体調管理には十分気をつけましょう。

① コロナウイルスの予防接種について

5回目のコロナウイルス予防接種はお済ですか？5回目はオミクロン株対応2価ワクチンになります。これまでに2回以上接種した12歳以上の方が対象です。4回目接種の完了から3か月を経過した日以降で接種券が届いた方です。

② インフルエンザワクチン予防接種について

コロナワクチン（オミクロン株対応ワクチン）と同時接種は可能です。かかりつけの医療機関に相談ください。

インフルエンザの流行は11月から増え始め、1月～2月がピークとなります。予防接種をしてから抗体がつくまで2週間程度かかることと、抗体の持続期間は3～6か月程度と言われています。

